担当医/指導医	/
目的	□ 積極的治療　□ 症状緩和
	□ 術前補助　□ 術後補助
告知程度	□全告知　□部分告知　□未告知
告知内容	□ 癌（ 原発 ・ 再発 ・ 進行 ）
	□ 抗癌剤を使用する
服薬指導	□ 依頼する
	看護師（　　）　薬剤師（　　）

身長：　　cm　体重：　　Kg	
体表面積　　m^2	HBV感染スクリーニング　□ 確認済み

乳癌　ナベルビン+ハーセプチン（毎週）併用療法

ナベルビンの投与日：Day1，8（Day15は、休薬）、ハーセプチンの投与日：毎週　1クール：21日

投与開始日　　年　　月　　日　　投与予定期間（　　）

● ナベルビン　25mg/m^2　Day 1，8　計算量：　　mg　投与量：　　mg
（一般名：ビノレルビン、 商品名：ナベルビン）

● ハーセプチン　初回 4mg/kg　毎週1回　投与量：　　mg　抜き取り量：　　mL

＜体重あたりの換算式＞　初回　抜き取り量（mL）＝ $\frac{体重（kg）\times 4（mg/kg）}{21（mg/mL）}$

● ハーセプチン　2回目以降 2mg/kg　毎週1回　投与量：　　mg　抜き取り量：　　mL

＜体重あたりの換算式＞　２回目以降　抜き取り量（mL）＝ $\frac{体重（kg）\times 2（mg/kg）}{21（mg/mL）}$

【投与スケジュール】

Day1，8	1） 生食 250mL	1V	メイン	90分
	ハーセプチン　（　　）mg			
	2） ソリタT4 200mL	1V	メイン	ナベルビン投与後全開で点滴
	3） 合計30mLになるように生食で溶解		側管	約5分間で静注
	ナベルビン　（　　）mg			
Day15	生食 250mL	1V		90分
	ハーセプチン　（　　）mg			

★ ナベルビン投与前に、正確に血管が確保されていることを確認すること。

★ ナベルビンは、海外で6分以上の投与により静脈炎多発しているため、約5分間で投与すること。

★ 血管炎予防のため、ナベルビン投与後、ソリタT4200mLを全開で投与する。

★ ハーセプチンは初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

特記事項